

2010年11月14日 イギリス(ウェールズ)
シトロエン・レーシング発

世界ラリー選手権(WRC)イギリス

～ ローブ&エレナ組、今季8度目の優勝！ C4 WRCに36勝目を贈る ～

ラリー・GB最終日をセバスチャン・ローブとダニエル・エレナはノーミスで疾走、2010年シーズン8度目の優勝を飾りました。C4 WRCは56戦36勝という素晴らしい成績で役目を終えました。2011年シーズンからはシトロエン DS3 WRCの登場となります。ローブ/エレナ組はすべてのラリーで平均21ポイントを獲得するという偉業も成し遂げました。



デイ3のスタート時、首位ローブと2位ペター・ソルベルグとのタイム差はわずかに5秒。ソルベルグに首位を奪い返されないためには、プッシュしていくことが必要でした。この日は伝統のリゾルフエン(29.99キロ)とマーガムパーク(8.08キロ)を2回ずつ走るというルートでした。

リゾルフエン最初の走行時(SS17)、7度の世界チャンピオンに輝く*ローブは最速タイムを叩き出して足場を固めます。ソルベルグとのここでのタイム差は6.7秒。これで総合タイムの差は11.5秒と、デイ1スタート以来最大のタイム差になりました。続くマーガムパークでもローブが最速でした。

「雨が降っているわけじゃないけど、路面はととてもすべりやすい」と、途中のサービスパークでローブは語りました。「リゾルフエンはよかった。マーガムパークではソルベルグの方が速かったと思ったけど、小さなミスをしていて、結局タイム差が開いたね。これで14秒のリード。でもこのタイプの路面だと油断できない。最後まで思いっきり踏み込んでいかないとね」

最終2ステージでもローブはソルベルグを上回るタイムを出し、通算62回目の優勝を成し遂げました。「最初から最後まで、ロードコンディションと、ライバルとの戦いだった。2003年にマーガムパークでペターに負けて、世界タイトルを取れなかったのは事実だけど、僕はリベンジのために必死になったわけじゃない。ペターはここが得意だから、気をつけて走っただけのこと。」



「すばらしいラリーだった。C4 WRCでの走りは本当に楽しかった。スペインの時同様、世界タイトルを獲得プレッシャーから解放されて思いっきり飛ばしていった。チームのみんなに感謝を示すために、そしてC4 WRCに有終の美を飾ってもらうために、勝ってシーズンを締めくくろうと心を決めていた」と、ローブは語りました。



「セバスチャン・ローブの完璧なパフォーマンスですばらしいシーズンとなりました。ローブは一度もスーパーラリー制度を使うことなくすべてのイベントを走り終えるという偉業を成し遂げたのです」と、シトロエン・レーシングの競技マネージャー、オリビエ・ケネルは強調します。「セバスチャン・オジエもなかなかの成績でした。昨日のミスは残念ですが、2度の優勝は立派です。シトロエン・レーシングはWRC参入以来、最高となる13戦10勝という成績をあげました。私たちには今年、2つの目標がありました。C4で勝ち続けること、そしてDS3 WRCの開発を進め、来年につなげることです。ラリー・スウェーデンが待ち遠しいですね。2011年に向けて、自信が深まりました」

* FIAの最終承認を条件とする。





【最終結果】

| 優勝 | ローブ/エレナ | シトロエンC4 | 3時間 14分 54秒 0 |
|-----|----------------|------------|---------------|
| 2位 | P.ソルベルグ/パターソン | シトロエンC4 | + 19秒 1 |
| 3位 | ラトバラ/アンティラ | フォードフォーカス | + 01分 35秒 3 |
| 4位 | ヒルボネン/レーティネン | フォードフォーカス | + 01分 53秒 3 |
| 5位 | ソルド/ヴァレージョ | シトロエンC4 | + 02分 12秒 2 |
| 6位 | H.ソルベルグ/プレヴォット | フォードフォーカス | + 06分 26秒 5 |
| 7位 | ウィルソン/マーティン | フォードフォーカス | + 08分 37秒 8 |
| 8位 | ライコネン/リンドストーム | シトロエンC4 | + 10分 27秒 9 |
| 9位 | オスベルグ/アンダーソン | スバル インプレッサ | + 12分 13秒 7 |
| 10位 | ミケルセン/フローネ | シュコダ・ファビア | + 14分 01秒 2 |

【ドライバーズポイント】

| | | SWE | MEX | JOR | TUR | NZL | POR | BUL | FIN | GER | JAP | FRA | ESP | GBR | TOTAL |
|----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 1 | Loeb | 18 | 25 | 25 | 25 | 15 | 18 | 25 | 15 | 25 | 10 | 25 | 25 | 25 | 276 |
| 2 | Latvala | 15 | 10 | 18 | 4 | 25 | 0 | 8 | 25 | 12 | 15 | 12 | 12 | 15 | 171 |
| 3 | P.Solberg | 2 | 18 | 15 | 18 | 0 | 12 | 15 | 12 | 10 | 18 | 15 | 18 | 18 | 169 |
| 4 | Ogier | 10 | 15 | 8 | 12 | 18 | 25 | 12 | 18 | 15 | 25 | 8 | 1 | - | 167 |
| 5 | Sordo | 12 | 0 | 12 | 0 | 10 | 15 | 18 | 10 | 18 | 12 | 18 | 15 | 10 | 150 |
| 6 | Hirvonen | 25 | 12 | 0 | 15 | 12 | 10 | 10 | 0 | 0 | 8 | 10 | 10 | 12 | 126 |
| 7 | Wilson | 6 | 0 | 10 | 6 | 8 | 8 | 2 | 8 | 8 | 0 | 4 | 8 | 6 | 74 |
| 8 | H.Solberg | 8 | 8 | 2 | 0 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 6 | 2 | 4 | 8 | 45 |
| 9 | Villagra | - | 6 | 6 | 8 | 2 | 4 | - | - | - | 4 | 6 | 0 | - | 36 |
| 10 | Raikkonen | 0 | 0 | 4 | 10 | - | 1 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 4 | 25 |

【マニファクチャラーズポイント】

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 1 | Citroën Total WRT | 30 | 31 | 40 | 25 | 30 | 33 | 43 | 33 | 43 | 37 | 43 | 43 | 25 | 456 |
| 2 | BP Ford Abu Dhabi | 40 | 27 | 20 | 24 | 40 | 12 | 22 | 25 | 12 | 28 | 27 | 27 | 33 | 337 |
| 3 | Citroën Jr. Team | 14 | 18 | 16 | 27 | - | 31 | 19 | 20 | 23 | 15 | 10 | 6 | 18 | 217 |
| 4 | Stobart M-SportFord | 14 | 14 | 16 | 12 | 18 | 10 | 14 | 10 | 10 | 12 | 10 | 18 | 18 | 176 |
| 5 | Munchi's Ford | - | 8 | 8 | 10 | 6 | 8 | - | - | - | 6 | 8 | 4 | - | 58 |

*リザルトはすべてFIA最終承認を条件とする